

スマホ撮影 基本セッティングセット

スマホ1台+数千円の機材で、動画がプロっぽく見えます

高い機材は要りません。プロっぽく見えるかどうかは、「光・角度・音・安定・背景」の5つでほぼ決まります。まずは"揃えるもの"から。下の機材リンクで、そのまま探せます。

🛒 まず揃えたい機材 (合計 数千円でOK)

機材	目安	用途	探す
スマホ三脚 (自撮り棒兼用)	~1,500円	手ブレ防止・固定	Amazonで見る
リングライト (卓上・クリップ式)	~2,500円	顔を明るく・肌をきれいに	Amazonで見る
ピンマイク (スマホ用・有線)	~1,500円	声をクリアに録る	Amazonで見る
背景布 / 無地パネル (あれば)	~1,500円	背景をスッキリ見せる	Amazonで見る

※リンクはAmazon検索結果です。予算・レビューを見て選んでください。最初は三脚・ライト・マイクの3点があれば十分です。

縦向き

9:16で撮る

明るさ固定

画面を長押しでロック

ピント固定

顔をタップして固定

1 光 (いちばん重要)

○ 窓の自然光を"顔に"当てる / リングライトがあれば正面から。× 逆光 (窓を背に) は顔が暗くなりNG。天井の照明だけは影が出やすい。

2 角度・高さ

○ カメラは目線か、少し上 (フェイスラインがきれいに見える)。○ 映すのは胸から上。× 下から撮るのは不自然。

3 音

○ 静かな場所で撮る / 口元とスマホの距離を近く。可能なら1000円前後のピンマイクがあると一気にクリアに。× エアコン・BGM・反響する空間はNG。

4 安定 (手ブレ防止)

○ 三脚 or 何かに立てかけて固定して撮る。× 手持ちのブレは"素人感"の最大要因。500~2000円のスマホ三脚で十分。

5 背景

○ お店の清潔な一角・無地の壁など、ごちゃつかせない。× 物が散らかった背景は清潔感を下げる。ブランドカラーの物を一つ置くのも◎。

撮影前チェック

<input type="checkbox"/>	縦向き・明るさとピントを固定した
<input type="checkbox"/>	顔に光が当たっている (逆光でない)
<input type="checkbox"/>	カメラは目線~少し上・胸から上
<input type="checkbox"/>	静かな場所・口元とマイクが近い
<input type="checkbox"/>	スマホを固定した (手持ちでない)
<input type="checkbox"/>	背景がごちゃついていない

💡 **まず1本、この設定で撮ってみてください。**この5つを押さえるだけで、仕上がりがぐっと変わります。慣れれば数分でセットできます。うまくいかない所があれば、個別相談でも一緒に解決できます。